

2025年10月1日
東日本旅客鉄道株式会社

目黒駅直結の複合ビル「JR目黒ビル」の工事着手について

- 東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:喜勢 陽一)はJR東日本グループ経営ビジョン「勇翔2034」における中長期ビジネス成長戦略「Beyond the Border」のもと、魅力的なまちづくりの実現に向けて、目黒駅直結の複合ビル「JR目黒ビル」の本体工事に2026年2月より着手いたします。
- 駅直結という立地特性を最大限に活かした商業施設とオフィスの複合型駅ビルとして整備し、目黒の街に新たな賑わいを創出します。
- 環境負荷の低減に向けて、ZEB Ready認証を取得したほか、全館で再生可能エネルギー由来の電源を採用します。環境に配慮したまちづくりを通じて、持続可能で未来志向の都市空間の創出を目指します。

1. 計画概要

- 所在地 : 東京都品川区上大崎2丁目16番9号
- 敷地面積 : 約1,720㎡
- 延床面積 : 約13,260㎡
- 構造・階高・高さ : 鉄骨造・地上9階/地下1階/塔屋1階・約40m
- 用途構成 : (商業施設)1階~2階 (オフィス)3階~9階
- 運営会社 : (商業施設)株式会社アトレ (オフィス)株式会社JR東日本ビルディング
- 事業主体 : 東日本旅客鉄道株式会社
- 設計 : 山下設計・大林組設計共同体
- 施工 : 大林・鉄建・東鉄 建設共同企業体
- 工期 : 2026年2月~2028年度冬(予定) ※既存建物の解体工事は2024年9月より着手済
- 開業 : 2028年度冬(予定)



<外観イメージ(東側より)>



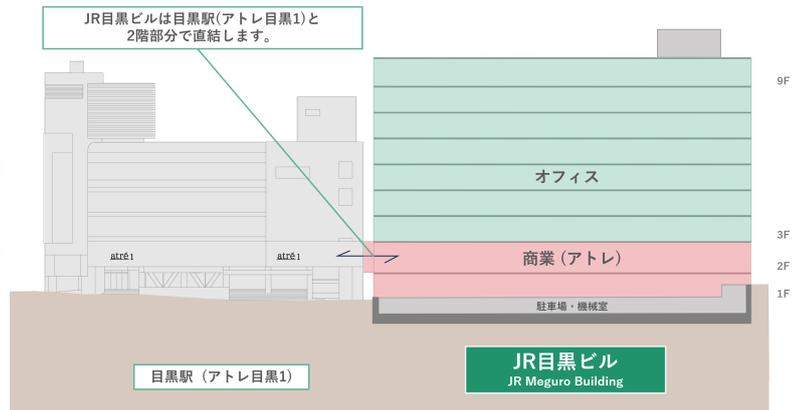
<外観イメージ(西側より)>

2. 施設構成・特徴について

(1) 施設構成



<位置図>



<施設構成(東側より)>

(2) 特徴

- ・目黒駅コンコースより2階の連絡通路で直結した利便性の高いオフィス・商業施設の複合ビルです。
- ・緑と都市が共存する目黒の街を想起させるアースカラーをベースとしたデザインで景観との調和を目指します。
- ・再生可能エネルギー由来の電源を全館で採用するほか、ZEB Readyを取得した環境配慮型複合ビルです。

(参考)ZEB Ready認証について

「ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)」とは、快適な屋内環境を実現しながら、建物で消費するエネルギーをゼロにすることを旨とした建物のことです。

ZEB Readyは、建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)に基づく評価にて、省エネルギーにより基準一次エネルギー消費量に対して、50%以上削減を達成した建築物に与えられる、エネルギー性能に特化した第三者認証です。

「JR目黒ビル」では、建物の外観デザインを工夫し、太陽光による熱の影響を抑え、快適な室内環境と高い省エネ性能を両立しました。またオフィスには、明るさセンサーや人感センサーを導入し、照明の効率的な制御を実現。

これらの取組み等により、基準一次エネルギー消費量を52%削減し、ZEB Ready認証を取得しています。



<ZEB Ready 認証マーク(オフィス)>

※2025年10月1日時点での計画であり、今後、変更となる場合があります。

※画像はすべてイメージです。